

## ”共有”という発想自体が新鮮だった。 とにかく知って、使えるものから活用すればいいと思う。

1996年創業。「人の幸せに関わるサービス業を！」をモットーに美容室を始め、まつげエクステンション、エステティック等のサロンを愛知県と岐阜県で合計10店舗展開し、美容に対する顧客の様々なニーズに答えている。スタッフは10店舗合わせて約50名。

Google Workspace™ (当時はG Suite™) の存在を知ったのは2018年。経営コンサルタントとして高名な神田昌典氏のセミナーに参加したことがきっかけだったという。EDLの一日集中セミナーとG-COS for Bizを受講し、更にマンツーマンの個別レクチャー (Google チューター) を利用しながら、Google アプリの活用を進めた。「特に何か業務改善のイメージを持って学び始めたわけではなかった。それでも、Google について学び、実際に使っていくことで今では無くてはならないものになっている」と語る。Google の活用と同時に端末もWindows マシンからChromebook™ に切り替えた。起動も動作もとにかく速くて楽だという。



代表  
五輪 秀朗 様

〒480-1142 愛知県長久手市蟹原1901番地  
TEL: 0561-51-0041 <http://www.parge.jp>

### G-COS 導入の 効果

## 一人でこなしていた作業を、 スタッフに効率よく割り振れるようになった

社内に事務の専任スタッフはいません。事務仕事は外注もしていますが、日々様々な作業があり、それは一人でこなすしかありませんでした。以前はたまっていくデータをUSBメモリに保管していて、いくつもあるUSBメモリから必要なファイルを探し出すのも煩わしかったです。Googleを知らなかったら、今でもそれで何とかしていたのだと思います。でも、クラウドの活用でまずUSBメモリが不要になり、これがとても楽でした。そしてクラウドにデータを保管することによって、思いがけずスタッフとの共有が簡単に、しかも安全にかつスピーディに行えるようになり、細々とした作業を抱え込まずに頼めるようになりました。

これによって、私の作業時間を一日1時間、年間にして360時間は節約できたと思います。

ある時、ミーティングのために私が用意していた資料が、当日までにスタッフの手でブラッシュアップされていて驚いたことがあります。スタッフにも共有されていたデータを見て、自主的に手を加えてくれたのです。私も含めスタッフ間で何でも言い合える雰囲気があるのですが、こうしたフラットな関係性は、Googleによる「共有」と相性がいいのかもしれない。

### G-COS 導入後

## YouTube™ で教育用の動画を新人スタッフに共有

主に採用したスタッフの教育に活用するため、美容やマッサージに関する教育動画を作成しました。コロナ禍における経営戦略として動画は販売もしています。採用が決まった時点でスタッフにはGoogleのアカウントを作成してもらい、YouTubeにアップした動画を初入社までに見ておいてねと共有しています。入社前はモチベーションが高い代わりに緊張もしているので、あら

かじめ動画を見て少しでもうちのやり方を知っておいてもらえたら良いと考えています。

YouTubeの具体的な活用は、EDLのマンツーマンのレクチャー (Google チューター) のおかげでかなり効率的に進んだと思います。

## Google スプレッドシート™ で人事評価のデータを管理

10 店舗ある現場のスタッフとのやり取りやデータ共有は Google スプレッドシート を活用しています。店舗ごとにシートを割り当て、資料等へのリンクを貼っています。スタッフには各自のスマートフォンから閲覧や入力、編集を行ってもらっています。各店舗スタッフのシフト表や日々の売り上げ等を随時チェックできるのは、端末を問わず同じデータにアクセ

スできるクラウドの仕組みがあってこそですよ。

また、人事評価制度の数値も現在は紙を使わず全てスプレッドシート に各自が入力し報告しています。うちの人事評価は自己採点も上司の評価も数字による絶対評価のみですが、これらを私の方で一括管理できるようになり、かなり楽になりました。

M8	A	B	C	D	E
7	1	思いやり	6	3	4.5
8	2	自己革新	5	2	2.5
9	3	新規開拓力	5	4	5
10	4	チーム精神の発揮	12	3	9
11	5	業務改善・品質の向上	12	3	9
12	6	アイデア思考	12	2	6
13	7	情報の伝達	12	4	12
14	8	メンバーへの成長のための影響力 (部下・後輩はもちろんのこと キャリアを問わず)	12	3	9
15	9	売り上げ	12	3	9
16	10	紹介者数	12	1	3
17		合計	100		69
18					
19		評価結果			A

1	A	B	C	D	E	F	G	H
4	01-002	評価 評価	65.00	74.06	A+		74.06	A+
5	01-003	評価 評価	61.00	69.94	A		69.94	A
6	01-004	評価 評価	40.63	44.69	D		44.69	D
7	01-006	評価 評価	66.25	75.00	A+		75.00	A+
8	01-008	評価 評価	59.00	53.63	C		53.63	C
10	02-							
11	02-002	評価 評価	55.00	70.00	A		70.00	A
12	02-004	評価 評価	46.25	56.88	B		56.88	B
13	02-006	評価 評価	35.63	45.42	C-		45.42	C-
16	04-							
17	04-001	評価 評価	38.75	49.38	C-		49.38	C-
18	04-002	評価 評価	37.50	43.75	D			
20	05-							
21	05-001	評価 評価	57.50	66.25	A		66.25	A
22	05-002	評価 評価	40.63	44.38	D		44.38	D

## これから導入を考えている人、企業にメッセージ

## EDL での学びはとて大きく面白かった。今後も新たな活用法を教わりたい

業界として Google の活用が必須かは分かりませんが、私はやって良かったと思っています。Google と出会うまでは、自分が使っているデータをスタッフと共有できるとは思っていなかったし、発想そのものが無かった。データを共有することで仕事を頼めるし、クオリティは上がる。メリットはとて大きかったです。

G-COS では動画を視聴するだけでなく、手を動かして宿題をすることで学ぶことが多くありました。宿題で Google フォーム によるアンケートを作成し、実際にお客様に回答していただいたこともあります。現場でいろいろと使い始めた段階では、個別レクチャーにもかなり助けられました。自分が知りた

いことをピンポイントで教えてくれたり、一緒に動かしてみたりしてくれたりしてとて良かったです。

YouTube の細々とした使い方はこのレクチャーで一気に習得できました。自分で調べて学ぶ方法もあるのですが、時間ももったいない。教えてくれる人がいれば、アイデアを素早く形にすることができますしね。

Google のアプリにまだ触れたことがない方は、まずは体験してみた方がいいのではと思います。使えるかどうかは、そこから決めたい。私は学ぶことができ面白かったし、今後も続けていきたいです。新しい機能やこれまで使ってこなかったアプリも使いこなしてみたいと考えています。

※ 2020年10月より G Suite は、Google Workspace に名称が変わりました。

弊社は Google™ 認定の PD パートナー（専門的能力開発企業）です



新しい時代の 新しい学びを デザインする

イーディーエル 株式会社



お問い合わせは  
こちらから

<https://www.edl.co.jp/>

